



だ い ふ く

2024.10

No. 201

- P2 特集 1 令和 6 年度大分県社会福祉協議会事業計画
- P6 特集 2 福祉現場で活躍する外国人スタッフ
- P8 ボランティア連絡協議会だより 二豊
- P9 知ってる!? 地域福祉のアレコレ / 県社協の貸付事業
- P10 あすびあ豆知識
- P11 令和 5 年度事業報告 / 令和 6 年度賛助会員
- P12 広がる善意の輪 / 編集後記

特集

令和6年度 大分県社会福祉協議会事業計画

<http://www.oitakensyakyo.jp>

大分県社協

検索



ホームページ



Facebook



Instagram



この広報誌は共同募金の助成を受けて発行しています。

竹田市 特別養護老人ホーム美晴が丘
ギルベルトさん、伊藤さん、若林さん

新会長あいさつ 佐藤 章

このたび、令和6(2024)年4月1日付で会長に就任いたしました。

近年、孤独・孤立や生活困窮者の増加など、新たな福祉課題が顕在化しています。本会では、これらの福祉課題の解決に向けて、基本理念である「強い絆で結ばれた地域社会の構築」を念頭に、県内の市町村社会福祉協議会をはじめとする福祉関係者、地域のみなさまとのつながりを大切に、時代のニーズや変化に柔軟に対応できるよう、引き続き取り組んでまいります。

今後とも、みなさまのご理解やご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



特集1

令和6年度大分県社会福祉協議会事業計画

「強い絆で結ばれた地域社会の構築～安心・安全で尊厳のある自立した暮らしの実現～」に向け、令和4年6月に策定した「第5次中長期活動計画(だいふくプラン2022)」及び「経営基盤強化・発展計画2022」の令和8年度(最終年度)の目標達成を意識し、「福祉に関わる社会問題を日本一解決する」大分県社協として、関係機関・団体等と連携しながら着実に事業を推進します。

総務・企画情報部 ☎097-558-0300

「だいふくプラン2022」及び「経営基盤強化・発展計画2022」両計画実践の中間年度にあたるため、これまでの取組全体の中間評価を実施し、計画の見直しを行います。

また、引き続き内部統制機能の強化、人材の確保・育成及び情報発信の強化等を通して、法人の経営基盤の一層の確立を図り、時代のニーズや変化に機敏に対応できる組織の構築に取り組めます。

【広報啓発班】

広報誌「だいふく」の発行(年2回)及びSNSの更新により社協活動の見える化を図ります。

【ファンドレイジング推進班】

多くの人に、今取り組むべき社会課題と有効な解決策を共有し、理解と共感と参加を得て、共に課題解決を目指す「ファンドレイジング」を推進します。

【福祉サービス運営適正化委員会】 ☎097-558-0301

「職員の態度や言葉づかいに傷ついた」など、福祉サービスの苦情を受け付けています。

事実関係などを確認するため、事業者や関係者に聞き取りを行い、申出者、事業者双方に必要な助言や、話し合いの場の設定を行います。

地域福祉部 ☎097-558-0305

大分県内の地域福祉の増進を目指し、各種研修の実施や研究を行うことにより、社会福祉協議会を含めた各市町村の支援や協働の意識醸成を図っています。

【大分県民生委員児童委員協議会】

大分県内の民生委員・児童委員(2,993名)で組織され、民生委員・児童委員活動の強化推進と連絡協調を図るとともに、社会福祉事業の発展に期することを目的としています。

【おおいたこども食堂ネットワーク】

大分県内で広がるこども食堂をネットワークを通して、会員相互や地域との交流を図り、地域住民とのつながりを活かしたこども食堂の活動が円滑に行われるよう支援を行います。

【大分県あんしんサポートセンター】 ☎097-551-0110

認知症や障がいなどにより、日常生活に不安がある方が地域で安心して生活ができるように、福祉サービスに関する情報提供や利用手続き、支払等の金銭管理や大事な書類の保管などに関する相談と必要な支援を行います。

市民活動支援部 ☎097-558-3373

大分県内の市民活動の増進を目指し、ボランティア連絡協議会の運営や、若い頃からボランティアマインド、福祉マインドを育てるための「福祉教育」の実践などを担います。

【大分県ボランティア・市民活動センター】

ボランティア活動を希望する人と必要とする人をつなげ、相談や案内を行います。また、ボランティアの養成や活性化を目指した研修会やイベントも実施します。

【大分県災害ボランティア・福祉支援センター】

自然災害への備えと被災者支援のため、災害ボランティアセンターやDWATなどを総合的に行う組織として令和4年9月に設立し、人材養成・育成を行います。

【フードバンクおおいた】

食を通じて、こども食堂や相談機関、支援団体等から食べ物に困っている人の食糧支援や地域コミュニティでの支え合い活動を支援します。

【長寿いきいき班】 ☎097-553-1150

シニア世代の健康と生きがいを支援するため、ねんりんピックや全国大会への参加支援、ニュースポーツ用具の貸出し、美術展や短歌・俳句・川柳展を開催します。

福祉資金部 ☎097-558-7701

低所得者や高齢者、障がい者等の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉および社会参加の促進を図ることを目的に、それぞれの世帯の状況と必要に合わせた生活福祉資金等の貸付を行っています。また、貸付後は借受人への面談・訪問・電話などによる継続的な相談支援・償還指導を行います。

【特例貸付担当】 ☎097-502-4101

新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金の特例貸付の借受人への相談支援・償還指導を行います。

【新貸付担当】 ☎097-515-7771

福祉人材の確保や、ひとり親家庭の自立促進、および社会的養護の仕組みのもとで育った方の自立支援のために、養成機関への就学資金や就職にかかる就職支援金、各種自立支援金等の貸付を行います。(P9参照)

施設団体支援部 ☎097-558-0319

種別協議会等(下表)の事務局として、研修会や大会等の各種事業を行うことにより、各社会福祉法人の業務を支援します。

また、本年度は外国人介護人材の確保対策を重点的に進め、この分野に特化したホームページ開設や視察団を派遣する交流事業等の新規事業を計画しています。(特集2参照)

種別協議会等	会 長
大分県社会福祉法人経営者協議会	佐藤 靖久
大分県老人福祉施設協議会	千嶋 敏夫
大分県知的障害者施設協議会	渡辺 浩二郎
大分県身体障害児者施設協議会	三浦 晃史
大分県就労支援事業所協議会	花宮 良治
大分県児童養護施設協議会	衛藤 祐治
大分県母子生活支援施設協議会	安東 一夫
大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	雨宮 洋子
大分県里親会	引田 正信
大分県社会福祉法人経営青年会	衛藤 隆志
大分県障がい者支援施設協議会	吉田 大

【社会貢献推進班】 ☎097-515-7789

社会福祉法人による社会貢献活動として、県内各地の法人に所属するCSWが生活困窮にある方へ相談援助を行い、食料品購入や光熱水費などの現物給付による経済的援助も行います。

【福祉サービス評価センターおおいた】

☎097-558-1560

介護など福祉サービス全般について、公正・中立で専門性の高い第三者評価を行い、結果を公表し、福祉サービスの質の向上を図ります。



大分県身体障害者福祉センター(あすびあおいた) ☎097-558-4849

障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的として、障がいのある方に対し、機能訓練、教養の向上、社会との交流の促進及びレクリエーションのための便宜を総合的に提供します。

身体・知的・精神などすべての障がい者が対象です。

【令和6年度の教室・大会開催予定】

主 催 教 室
1 親子スポーツ教室
2 親子水泳教室
3 卓球バレー教室
4 スポンジテニス教室
5 スポーツウエルネス吹矢教室
6 ボッチャ教室
7 フライングディスク教室
8 ドローンサッカー教室
9 eスポーツ教室
10 水泳パーソナルレッスン
11 料理教室
12 絵画造形教室
13 実用書道教室
14 絵手紙教室
15 パソコン・スマホ教室
16 おりがみ教室
17 水中ウォーキング教室
18 水中リフレッシュ教室
19 いきいきリフレッシュ教室
20 リハビリ運動教室
21 園芸療法教室

主 催 大 会
1 将棋交流大会 6月9日(日) 終了
2 サウンドテーブルテニス大会 7月14日(日) 終了
3 囲碁交流大会 7月27日(土) 終了
4 ふうせんバレーボール大会 9月8日(日) 終了
5 あすびあフェスタ 10月27日(日)
6 卓球バレー大会 11月16日(土)
7 フライングディスク大会 11月24日(日)
8 県社協会長杯卓球大会 12月22日(日)
9 スポーツウエルネス吹矢大会 令和7年3月9日(日)
10 夢物語作品展 10月～1月

大分県社会福祉介護研修センター ☎097-552-6888

介護に関する最新の情報や技術を学べる施設として、誰もが気軽に利用でき、また、社会福祉施設をはじめ、福祉事業に従事する方々に、より専門的な知識・技術を学んでもらうなど、福祉を支える人づくりを推進しています。



【大分県介護DXサポートセンター】 ☎097-574-4571

働きやすい職場づくりや質の高い介護サービス提供を支援する「総合相談拠点＝ワンストップ窓口」です。業務改善の進め方や介護テクノロジー導入について相談をお受けし、対応方法を助言するなど、介護事業所の生産性向上をお手伝いします。



【KAIGO SWITCH】



【大分県福祉人材センター】 ☎097-552-7000

福祉の仕事の無料職業紹介を行っています。福祉の職場で働きたい方(求職者)と人材を求める法人・事業所(求人者)との橋渡しをします。求人情報の提供・職業あっせん、就職面談・相談会の開催や、介護の仕事入門セミナー、職場体験などを実施します。



【人材センター HP】



【LINE】



大分県社会福祉協議会の主な行事 令和6年10月～7年3月

担当：総務／総務・企画情報部、地域／地域福祉部、市民／市民活動支援部、施設／施設団体支援部、あす／あすぴあ（身体障害者福祉センター）※あすぴあ、介護研修センターの研修会等を除く

月	日	曜	担当	行事名	会場等	備考
10月	3日(木)	施設		九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会セミナー	J:COMホルトホール大分 ほか	～4日(金)
	7日(月)	施設		外国人福祉人材関係ホームページ開設	ー	
	10日(木)	施設		インドネシアの介護人材送出し機関等との交流会	大分市内	
	16日(水)	地域		第19回大分県地域福祉推進大会	iichiko 音の泉ホール	
	22日(火)	施設		大分県高齢者福祉施設等実践研究大会	レンブラントホテル大分	
	27日(日)	あす		あすぴあフェスタ 2024	あすぴあおおいた	
	29日(火)	施設		介護って素晴らしいフォトコンテスト入賞作品展示	介護研修センター3階 ～11月6日(水)	11/8(金)～10(日) ホルトホール大分
	30日(水)	地域		子育て環境セミナー	別府ビーコンプラザ	
	～12月	市民		福祉ボランティアパワーアップ講座	県総合社会福祉会館 ほか	参加者募集中
	～1月	あす		夢物語作品展	県内の商業施設	
11月	7日(木)	施設		九州社会就労センター研究大会	iichiko 音の泉ホール ほか	～8日(金)
	8日(金)	施設		オレンジリボンたすきリレー	別府市～大分市	
	15日(金)	地域		むすびえ&こども食堂ワークショップ	スタジオ・ナ・コスタ	
	16日(土)	あす		卓球バレー大会	あすぴあおおいた体育室	
	17日(日)	施設		里親のつどい	こども・女性相談支援センター	
	19日(火)	施設		社会福祉法人災害対応セミナー	オンライン	
	21日(木)	施設		介護の日本語コミュニケーションワークショップ&交流会	宇佐公民館	22日(金)津久見市 23日(土)大分市
	24日(日)	地域		むすびえ&一風堂キッチンカー in 玖珠町こども食堂	玖珠町	
	24日(日)	あす		フライングディスク大会	あすぴあ体育室	
	25日(月)	地域		中堅民生委員児童委員研修会	城島高原ホテル	～26日(火)
	26日(火)	施設		外国人福祉人材受入交流事業(視察)	インドネシア	～30日(土)
	30日(土)	施設		児童福祉施設等球技大会	あすぴあおおいた体育室	
	未定	市民		住民参加型在宅福祉サービス研修会	九重町	参加者募集中
12月	5日(木)	施設		九社連老協軽費・ケアハウス部会セミナー	亀の井ホテル	
	22日(日)	あす		第38回県社協会長杯卓球大会	あすぴあおおいた体育室	
	中旬	地域		権利擁護・地域生活定着支援セミナー	県総合社会福祉会館	
1月	中旬	総務		第265回理事会	県総合社会福祉会館	
	下旬	総務		第184回評議員会	県総合社会福祉会館	
	下旬	地域		第3回こども食堂運営者・支援者研修会	県総合社会福祉会館	
	未定	市民		第21回大分県ボランティア・NPO推進大会	県総合社会福祉会館 ほか	参加者募集中
	ー	市民		フードバンク強化月間	県内各地	募集中
2月	5日(水)	施設		社会福祉法人経営青年会福祉未来創造の会	レンブラントホテル大分	
	13日(木)	地域		民生委員・児童委員のための相談援助技法研修会	県教育会館	
	20日(木)	施設		九社連老人福祉施設協議会施設長研修会	ホテル日航大分オアシスタワー	～21日(金)
3月	4日(火)	総務		福祉サービス苦情解決セミナー	介護研修センター	
	9日(日)	あす		スポーツウエルネス吹矢	あすぴあおおいた体育室	
	中旬	総務		第266回理事会	県総合社会福祉会館	
	下旬	総務		第185回評議員会	県総合社会福祉会館	

外国人
スタッフ

●なぜ今、外国人スタッフなのか？

現在、日本では少子高齢化が急速に進み、生産年齢人口の減少と要介護の高齢者の増加が今後も続くことが予測されています。2040年には57万人の介護職が不足するともいわれていますが、20代・30代の日本人スタッフの確保は地方を中心に厳しい状況が続いています。

そのような中、介護職として強い意欲と覚悟を持って来日する外国人は、貴重な存在になっています。

●外国人スタッフの動向と活躍の様子

外国人スタッフを大きく分けると、これまでは在留資格「技能実習」や「特定技能」として介護事業所で就労し、3～5年の期間満了後は母国へ帰国する方々と、介護福祉士養成施設へ留学し、卒業後は介護福祉士として就職する方々のいずれかがほとんどでした。しかし「技能実習」や「特定技能」の在留資格者も事業所で働きながら国家試験に挑戦する方が増加しており、県内では2023年から合格者が出ています。試験に合格して介護福祉士となれば、在留資格を更新しながら長く日本で働くことができる上、家族を日本に呼び寄せることが可能となります。

早くから受け入れてきた事業所からは「外国人スタッフとのコミュニケーションで利用者に笑顔が生まれ、施設全体が明るくなった」「介護職として前向きな意見を出し、それを実行してくれている」という声も挙がり、現場での活躍ぶりがうかがえます。

●大分県社協のこれまでの取組

大分県社協では大分県から委託を受け、これまで様々な取組を行ってきました。

県内で働く外国人スタッフへの支援として、2019年から、実技を交えた介護技術や介護現場で使用する日本語の研修会を行っています。

また、参加者の要望を受け、他事業所の外国人スタッフとの交流会や介護福祉士へ挑戦する方向けの試験対策講座も開催しています。

一方、事業所への支援としては、外国人とのコミュニケーションのあり方をともに考える研修会の他、受入を検討する事業所向けにアドバイザーによる個別相談会を行う等、外国人スタッフの新たな受入や定着に繋がる取組を合わせて

行っています。

●これからの取組

外国人スタッフが長く活躍できる環境を整えるため、今年度から新たに始めた取組をいくつかご紹介します。

介護福祉士国家試験の問題を解くには高い日本語能力が必要とされることから、日本語能力を引き上げるための研修会を始めました。

また、介護福祉士を目指す外国人の励みになるよう、合格奨励金制度を創設しました。これは、国家試験に合格すると最大5万円、また合格後、介護福祉士として県内事業所で1年間就労するとさらに最大5万円の奨励金を支給した事業所に対し、大分県社協が補助金を出す仕組みです。

一方、事業所への新たな支援策として、海外視察に参加する事業所を募集します。今年度はインドネシアの送出機関や日本語学校を訪問し、介護職となるために日本語を学ぶ生徒と交流を深めることで、採用へと繋げていきます。

また、より積極的に情報を発信していくため、外国人スタッフに関するホームページを開設し、各種研修会の案内や受入に関するQ&Aや、補助金制度等について順次掲載する予定です。(https://gaikoku-jinzai.oitakensyakyō.jp)

介護職として日本で働きたい若く優秀な外国人に大分県を選んでもらえること、そしていきいきと長く大分県の事業所で働いてもらえること、この2つを目指すことが、大分県の介護の担い手を支え、県内の福祉の向上に繋がると考えています。



インドネシア訪問記



本会では、2019年から外国人介護人材の受入促進、定着支援を行っています。その一環として、外国人介護人材に「大分県」を選んでもらい、円滑かつ継続的な送迎・受入を促進するため、7月4日(木)～9日(火)で大分県・大分市職員と共にインドネシアに行ってきました。

インドネシアは全人口が約2.7億人で若い働き手が多いこと、技能実習生として日本で活躍する人材が増え始めていたこと等から、今後多くの優秀な人材の送り出しが期待できます。



今回は看護学科のある職業高校などを訪問し、大分県内の事業所で働く方々の様子をまとめたDVDを見ていただいたところ、とても関心を示されていました。

学生からは、給与や勤務体制など仕事に関する質問のほ

か、日本の気候やおすすめの場所など幅広い質問が挙がりました。日本や大分県について興味を持っていただけたと思います。

強い日差しと猛暑を覚悟していたのですが、この時期のインドネシアは乾季のためカラッとしていて、日本より気温も低く過ごしやすかったです。

また、ナシゴレン(インドネシア風チャーハン)やサテ(インドネシア風焼き鳥)などインドネシア料理もおいしかったです。

今後の予定

10月にインドネシアの各学校の校長先生が来県し、県内事業所の視察や交流会を行います。

また、11月には外国人介護人材の受入を検討している事業所の皆様とインドネシアを訪問し、現地の教育機関等の見学や交流、施設説明会を行うツアーを予定しています。

来年度からの本格的な受入に向けて、各関係機関と連携しながら取り組んでいきます。



表紙の人

ロチャ ギルベルト
ロブレス さん

1988年生まれ 竹田市直入町在住
社会福祉法人孝寿福祉会
「特別養護老人ホーム美晴が丘」勤務

フィリピンで看護大学を卒業し、看護師として働いたのち、2019年に技能実習生として来日。2023年に介護福祉士を取得し、本年7月には日本語能力試験N1を受験。運転免許の取得も目指している。現在の在留資格は技能実習3号。

■なぜ日本に？

ボルテスVやワンピースなどのアニメを見て日本に興味を持っていた。新しいことに挑戦しようとして日本を選んだ。故郷と直入町は同じような環境で不便は感じない。

■資格取得は大変だったのでは？

資格を取ることで、もっとよい介護をしたいと思って勉強した。録音した試験内容を聞いたり、施設の玄関のポスターの文字を読んだりした。スマホで漢字の読み方や書き方も練習した。施設みんなが研修への送迎などで応援してくれたので

頑張れた。

■プライベートは？

法人が用意してくれた2LDKのアパートで1人暮らし。フィリピン人の同僚4人も同じアパートなので、よく集まっている。料理が好きで、卵をのせたオムライスを上手に作りたい。ユーチューブやネットフリックスも日本語で鑑賞している。

美晴が丘では、伊藤寿和子常務理事や若林洋平事務次長の細やかな配慮のもと、今年の介護福祉士試験に合格した2人を含め、全職員47人の1割強となる5人のフィリピン人が介護士として活躍している。年内にはもう1人迎える予定。社会福祉連携推進法人人材育成振興会にも参画している。

大分県ボランティア連絡協議会だより

二豊

N i h o

健康を維持して、楽しく、長く
ボランティア活動が続けよう！

～大分県ボランティア連絡協議会 研修会～

6月13日、大分県ボランティア連絡協議会の理事会・総会・研修会を行いました。
今年度は2年に1度の役員改選期であり、新たな役員が選任され、総会で承認されました。

総会の後に研修会を実施しました。今回は食事面から健康維持とモチベーションの向上を図ろうと、公益社団法人 大分県栄養士会の緒方雅子会長を講師にお迎えして「シニア世代の正しい食事～認知症・フレイル予防に向けて～」をテーマにお話いただきました。

不足しがちな栄養素の話、単に食べているというだけでなく「必要な量が摂れているか」が大事であることなど、高齢者の身体の特徴に合わせた食事のポイントから認知症予防に効果的な食材、高齢者の脱水まで、事例を踏まえながら大変わかりやすくお話いただき、参加者も熱心に耳を傾けていました。

「『栄養』は貯めることができないので、いろいろな食品をなんでもよく食べ、三食摂り続けることが大切」「手作りにこだわらず、コンビニやスーパーの調理済み食品をうまく活用するとよい」というお話に改めて自分の健康や食生活について考え、普段の生活で意識しながら取り組んでいこう、地域の中でも広めていきたい、という活動意欲の向上にもつながりました。



盛会でした！ ♪ブロック別連絡会♪

年明け早々の大地震から豪雨や猛暑による被害など、今年も全国的に災害が多発しています。

今年度のブロック別連絡会は県内6ヵ所で「防災」をテーマに開催中です。

防災・安心プランナーで防災士の柳原志保氏と県内各地の気象に精通した大分気象台の方々をお迎えし、防災について楽しく学びました。また、「個別避難計画って何だろう？」という話題にふれた後は各グループで今の活動、自分や家族、そして地域の防災・減災についてさまざまな角度から意見交換し、新たな気づきや今後の取り組みへのヒントをお互いに得ることができました。

「いつかでなく 今やろう！」皆さんの周りからぜひ広げていきましょう！



<参加者の声>

- ・食事のとり方で自分が正しいと思っていたことが実は間違っていたと知ることができました。認知症予防に効果的な食材も知れてよかったです。
- ・人の為には作っても、自分の為には手を抜いている。食事に気をつける事が大事だと再認識できた。
- ・食事の用意など面倒になっている中、コンビニ等利用と聞いて気楽に考えてよいと楽になりました。

<今後に向けて思ったこと・考えたこと>

- ・栄養について考えるきっかけになった。日頃あまり気にせず食べているがバランスを意識したい。
- ・自分の周りに聞いたことを共有していきたい。
- ・今日話を聞いて、栄養のこと、フレイルのこと等もう一度サロンのみんなで考えながら頑張りたい。

<今後の活動予定>

- ・11月 第2回理事会
- ・11～12月 福祉ボランティアパワーアップ講座
- ・1月22日 第21回大分県ボランティア・NPO推進大会
- ・3月 第3回理事会

※(通年)各市町ボランティア連絡協議会において「地域清掃プロジェクト」を実施中です。



あすぴあ豆知識（教室メニューからのご紹介）

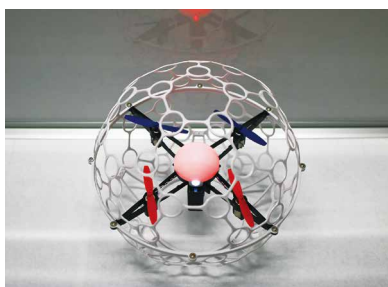
第1回

【ドローンサッカー】

ドローンサッカーとは

-Asupia Mametishiki-

ドローンサッカーとは韓国発祥の競技で、球状のプラスチックフレームに覆われた専用のドローンボールを、専用のコントローラーで操作し、専用ゲージ内のリング状のゴールに入れた得点を競う競技です。（※正式には5人对5人のチーム戦で争います。）



スカイキック（ドローン本体）



コントローラー



ドローンサッカーゲージ

【参加者の体験談】

はじめてドローンを飛ばしたときは興奮しました。ヒューンというモーターの音も新鮮で、ゴールを決めたときは達成感を感じます！とっても夢中になるスポーツ。すべて、コントローラーで操作しますが、逆方向に飛んでしまったり、思うように飛ばないこともあります。

【ドローンサッカー教室講師 山上先生のアドバイス】

最初は難しいかなと感じますが、慣れたら空を自由自在に駆け回り、思い通りに動いてくれる楽しいラジコンです。一番大切なのは、ドローンの前と後ろを把握すること。白いランプが前で赤いランプが後ろです。必ず赤いランプが自分の方に向くように意識すると飛ばしやすいですよ！



出張!ドローン教室! （特別支援学校）

大分県身体障害者福祉センターでは、令和3年からドローン教室を開催しています。ドローンはその操作のしやすさから、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、楽しむことができるツールです。県内の特別支援学校等でも希望に応じて、ドローン出張教室を開催しており、今後とも継続していく予定です。



第14回 夢物語作品展を 開催します!

当センターの文化教室で制作された作品が、次の会場で展示中。「絵画・造形」「書道」「絵手紙」「折り紙」など受講者の力作が展示されます!ぜひご覧ください。

作品展 開催場所

- パークプレイス大分3階（zoff前）
12月7日（土）、12月8日（日）
- トキハインダストリー
あけのアクロスタウン
1月6日（月）～1月17日（金）



令和5年度事業報告



令和5年度は「大分県社協第5次中長期活動計画(だいふくプラン2022)」及び「経営基盤強化・発展計画2022」の実践2年目として、関係機関・団体等との連携・協力のもと、「強い絆で結ばれた地域社会の構築～安心・安全で尊厳のある自立した暮らしの実現～」に向け各事業を推進するとともに、人材の確保・育成及び情報発信の整備等を通して法人の経営基盤の一層の強化を図り、時代のニーズや変化に機敏に対応できる組織の構築に取り組みました。

事業報告・決算の詳細については、ホームページをご覧ください。

ホームページは
こちら



フードバンク応援自動販売機の 設置先が増えました

売上の一部は、子どもたちや支援が必要な方々への食品購入、フードバンクおおいたの活動に役立てられます。フードバンク応援自動販売機を見かけたら、ぜひ飲料を購入いただけたら幸いです。

設置場所

九州電力株式会社
大分支店2F



令和6年度賛助会員 令和6年8月末現在 ※敬称略 50音順

伊東 雅人
一般社団法人 大分県建設業協会
一般社団法人 大分市医師会
一般社団法人 生命保険協会 大分県協会
一般社団法人 大分県歯科医師会
医療法人 大分朋友会
医療法人 岡仁会 大分共立病院
医療法人 社団内尾整形外科医院
医療法人 社団三杏会 仁医会病院
医療法人 向心会 大貞病院
医療法人 社団仁泉会 畑病院
医療法人 社団親和会
医療法人 慈愛会 向井病院
医療法人 誠雅会
上村不動産 株式会社
臼杵 清次
エヌ・ケイ・ティ 株式会社
大分県医師会
大分県司法書士会
大分電子工業 株式会社
大分県済生会 日田病院
大分県商工会議所連合会
株式会社 EVO

株式会社 大分銀行
株式会社 大分放送
株式会社 オー・ビー・シー
株式会社 古宮工業
株式会社 但馬設備工業
株式会社 千代田
株式会社 テレビ大分
株式会社 電子印刷センター
株式会社 DMGコミュニケーションズ
株式会社 東豊開発コンサルタント
株式会社 中津急行
株式会社 長嶋不動産鑑定事務所
株式会社 豊和銀行
株式会社 諒和
神本 紀武
河野 千代子
玖珠NOK 株式会社
グローバルライフ生石
公益社団法人 大分県理学療法士協会
社会保険労務士事務所SRI 大分障害年金サポート
社会福祉法人 玖珠会
新日本法規出版株式会社 福岡支社
セイブ海外研修協同組合

詫磨環境 株式会社
外堀印刷 有限会社
特定非営利活動法人 あいネットワーク
特定非営利活動法人 銀河鉄道
特定非営利活動法人 ホビータム
富高 義和
西永 和夫
東九州設計工務株式会社
丸果大分大同青果 株式会社
名鉄観光サービス株式会社 大分支店
モジュンダル由美子
有限会社 大分エンゼル商事
有限会社 佐伯電業社
有限会社 寺司装備
有限会社 福 小池原福招苑
有限会社 フードスタッフ
有限会社 明友
有限会社 ワイズケア
介護付有料老人ホームにじの森
よしどめ内科・神経内科クリニック

広がる善意の輪

-Hirogaruzeninowa-



ホームページ、Facebook、
Instagramにも掲載しています。
ぜひご覧ください！



Instagram



Facebook



ホームページ

昭和37年5月1日、全国で最初に誕生した本会の善意銀行は、各方面の深いご理解とご協力により支えられています。誰かを思いやる気持ちによって広がる善意の輪を一部ではありますがお届けします。

大分日産自動車株式会社 株式会社大分銀行



R5
11.10

子ども食堂へご寄附をいただきました。

公益社団法人 生命保険 ファイナンシャルアドバイザー協会



R6
2.20

地域福祉活動へご寄附をいただきました。

基幹労連大分県本部



R5
12.14

子ども食堂へご寄附をいただきました。

大分みらい信用金庫



R5
11.15

子ども食堂へご寄附をいただきました。

大分県酪農業協同組合



R6
3.29

フードバンクへご寄贈いただきました。

コープおおいた



R6
2.9

フードバンクへご寄贈いただきました。

寄附・寄贈いただいた皆様 (R5.11月～R6.6月※掲載辞退者及び上掲載分を除く) 50音順 敬称略

愛隣幼稚園
朝地町ボランティア連絡協議会
イオン九州株式会社
大分地区民生児童委員協議会
いんくる
NTT大分グループ
大分朝日放送株式会社
Oita AJET
大分教区仏教婦人会連盟
大分県医療生活協同組合
大分合同福祉事業団
大分信用金庫
大分トヨペット株式会社
大森康正
小野高速印刷株式会社
株式会社アスタエ
株式会社イズミ
株式会社大分銀行
株式会社大分フットボールクラブ
株式会社梶原組・株式会社大分銀行
株式会社サンリブ
株式会社ジャパンセミコンダクター
株式会社セブンイレブンジャパン
株式会社トキハインダストリー

株式会社レイメイ藤井
カルゲン製薬株式会社
河野千代子
九州電力株式会社
九州労働金庫
邦久汽船有限公司
源田社亮
公益財団法人老人はげみの里見会
国分九州株式会社
佐藤昭浩
白玉ふあちゃん。
新成建設株式会社
聖公幼稚園
関祐治
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
損保ジャパン株式会社
第一生命保険株式会社
大東建託大分営業所
大東建託リーシング大分店
ダイハツ九州株式会社
TOSテレビ大分
鶴崎海陸運輸株式会社
二豊フーズ株式会社
平松貴志

豊後大野市社会福祉協議会
豊後大野市社会福祉協議会 犬飼支部
フンドーキン醤油株式会社
豊和銀行従業員組合
ホテルフォルツァ大分
マルハン高城店
マルミヤストア坂ノ市店
マルミヤストア鶴崎森店
ミスターマックス宇佐店
ミスターマックス西大分店
モジュンダル由美子
有限会社エムワイ・株式会社大分銀行
有限会社みどり調剤薬局
幸 卓也
ゆめマート宇佐店
ゆめマート中津店
ゆめマート日田店
立正佼成会大分教会
渡辺恵美子
一般社団法人生命保険協会 大分県協会
山口雅子・近藤亮典
日本生命保険相互会社

編集後記

紙面をリニューアルしました！おしゃれて読みやすい広報誌を目指します。今年度もよろしくお願いします。(A)

記事を作成する中で、私自身も社協の取組について理解を深めることができました。次回もお楽しみに！(I)

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…楽しみの多い季節です。皆さんはどんな「秋」を過ごしますか？私は、食欲の秋を楽しみます！！(M)

数年ぶりの広報啓発班。以前は先輩だらけだったのに、今や自分が先輩側に。気持ちだけは新人で頑張ります！(Y)